

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

教科担当者：（桐谷 山口 鋤崎）

使用教科書：（なし）

教科 保健体育 の目標： 心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育成する

【知識及び技能】 各種の運動の特性の応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標： 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるよう	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 縄跳びの技の名称と動きについて正しく理解し、実践する。 スポーツテスト 入水前の準備運動等の徹底、教師の指示を良く聞き、厳守すること確認させる。クロール・平泳ぎの基本的な泳法を身に付けさせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しながら学習カードに記入し、課題を見つける <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しながら積極的に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 指導項目 からだづくり運動 縄跳び 水泳 スポーツテスト 教材 学習カード 一人1台端末の活用 端末を利用し動画の視聴を行う 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 提示した技を理解し表現することができる 正しい泳法で完泳することができる <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題を見つけ、学習カードに記入することができる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら積極的に考え発言できる 仲間と協力しながら意欲的に学習に取り組むことができる 	○	○	○	37
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい泳法で決められた距離を完泳する アンダー・オーバーハンドパス、サーブ、アタックなどの個人技を身に付ける。 インサイドキック、トゥキックなど個人技を身に付ける <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ネット型、ゴール型のボールゲームの特性を理解する チームで課題を見つけ課題解決に向けて意見交換を行う <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しながら積極的に取り組む 積極的に用具の俊美や片づけを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 水泳 サッカー バレーボール 教材 学習カード 一人1台端末の活用 端末を利用し動画の視聴を行う 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい泳法で完泳することができる アンダー・オーバーハンドパス、サーブ、アタックなどの個人技を身に付けることができるようにする <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題を見つけ、学習カードに記入することができる 仲間と課題を見つけ、その解決に向け協力して行動することができる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら積極的に考え発言できる 仲間と協力しながら意欲的に学習に取り組むことができる 	○	○	○	38
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰でも手軽に行える体力づくりの運動として、日常生活に活かせる方法を考える クリアー、スマッシュ、ヘアピンをグループごとに学習し、基本打を身に付けることができるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習した個人技能を基礎にして試合を中心に活動することにより、実践的に学習できるようにする。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 体育理論 バドミントン 持久走 教材 ワークシート 学習カード 記録カード 小テスト 一人1台端末の活用 端末を利用し動画の視聴を行う 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい走り方を身に付け、決められた距離を完走できる クリアー、スマッシュ、ヘアピンをグループごとに学習し、基本打を身に付けることができる ワークシートに正しく書くことができる <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間と課題を見つけ、その解決に向け協力して行動することができる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら積極的に考え発言できる 仲間と協力しながら意欲的に学習に取り組むことができる 	○	○	○	30
						合計
						105